

持続化給付金は売上が減少したすべての事業者を対象にするよう国に要請すべきでは

答弁：

運用面において柔軟で有効な支援となるよう要請したい



平松 賢司 議員

- ・移動スーパーによる高齢者の生活支援制度の創設について
- ・新型コロナウイルス対策に関する中小事業者への支援について

移動スーパーによる高齢者の生活支援制度創設について

平松 移動スーパーは、買い物弱者の支援や、高齢者の見守りなど、地域の安心なまちづくりにつながり、親族にとつても希望をもたらすことになると思うがどう考えるか。

健康福祉部長 高齢者の買い物支援や見守り支援としては、社協に委託している福祉移送サービス、弁当配食サービス、生活を援助するちよこつとお助けサービスなどを行っているので利用促進等も含めて充実していきたい。

地域商業活性化支援補助金制度について

平松 現在の地域商業活性化支援補助金制度では、移動販売車の取得経費の2分の1の補助で限度額が新車で150万円である。移動販売車の新車は3〜400万円するので、補助率を2分の1以上、限度額も250万円に引き上げ、さらに燃料経費の2分の1の補助はできないか。

産業経済部長 移動販売車への補助実績は5件で、商業活性化及び経済活性化に役立つ事業として一部を補助している。補助を行う場合は経営見通しを確認しているので引き上げは考えていない。また経費への補助も考えていない。

平成30年7月豪雨災害の教訓は生かされているのか

答弁：

組織連携や情報共有の課題を踏まえて防災計画を見直した



三村 靖行 議員

- ・防災対策について
- ・土木技術職員の早期退職について
- ・第2次高梁市地域公共交通網形成計画について

防災対策について

三村 6月13日の雨で市道玉川落合線が事前放流のため全面通行止めになったが、今後も事前放流したら通行止めになるのか。

政策監 放流量で判断する。

三村 (二社)岡山県建設業協会高梁支部との連携は機能しているか。

政策監 平成30年災害は市内多数で発生し、うまくできなかったところもある。今後は警察、県等関係機関と情報共有も必要。対応できるような具体的なところは調整して動けるようにしたい。

土木技術職員の早期退職について

三村 ここ10年で多くの退職者が出ているがどう認識しているか。

副市長 若い職員が退職しているが、これは自宅に近い市外、県外に戻っていることもある。

三村 退職によつての影響をどのように認識しているか。

副市長 市民にも多少は影響がある。また地域間競争もある。通年募集、再任用に取り組んでいる。

第2次高梁市地域公共交通網形成計画について

三村 第1次の計画では料金が高く通行時間帯も悪いため利用者が少ない。第2次では以前のようにタクシー券を復活できないか。

市民生活部長 タクシー利用は自由もきき利便性も高い。本市に見合うモデル地域を設定し、利用状況をしながら検討したい。



福祉車両の購入に補助は出せないか

答弁：

ニーズがあることから実施に向け取り組む



黒川 康司 議員

- ・新型コロナウイルス対策について
- ・福祉車両購入助成制度について

福祉車両購入助成制度について

黒川 車椅子やストレッチャーを使用しなければ移動するのが困難な方に対して、車椅子などで乗降できる装置を取り付けた車両の購入に一部助成を行う市がある。高梁市も助成できないか。

健康福祉部長 高梁市には、障害者の社会支援として、自動車の改造に対する助成制度がある。しかし障害者の方が自ら運転することが条件で、家族の方が運転する福祉車両への助成制度はない。障害者の方の社会参加については総合支援法の目的のため市としても更なる促進を図っていかねればならないと考えている。

高梁市医療計画について

黒川 高梁市が独自に策定した高梁市医療計画に感染症対策についても検討すべきではないか。

市長 この医療計画は、中山間地域にあつて、これからの医療についてどうあるべきか大局的に求めたもので、将来の高梁市の医療体制を示したものである。個別の事案である新型インフルエンザ感染症については具体的な対策を策定しており、今回の新型コロナウイルス感染症についても国、県の動向を踏まえながら対応していく。

子ども用マスクもマスク購入券などによる支援はできないか

答弁：

子ども用マスクの確保には全力を尽くしたい



森 和之 議員

- ・新型コロナウイルス対策について
- ・レミファルトの原材料支給について
- ・手指消毒液と子供用マスクについて
- ・成羽病院について

平成30年7月豪雨災害復旧未完了箇所について

森 災害復旧未完了箇所が心配である。安全性の検証と対応は関係機関と協議できてるのか。

産業経済部長 未完了地区は随時パトロールをして、状況は把握しているし、県の工事についても情報共有を図っている。

建設課維持補修係について

森 係を新設したことで、市民の要望に細やかな対応ができるのか。

産業経済部長 今まで丁寧な説明ができていなかったが、住民とのやりとりを迅速に行い、速やかな対応ができると思っている。

手指消毒液について

森 不足しているアルコール消毒液を市内の飲食店や、イベントの主催団体などに配布できないか。

健康福祉部長 入手に関わる環境の変化にもよるが、その推移等を見極めながら、経済対策としての必要性も含めて関係部署と検討していきたい。

成羽病院について

森 新型コロナウイルスのような感染症の大流行時には、4階の療養病棟を感染症病棟として稼働すべきではないか。

成羽病院事務長 こういった事態が起きた時に対応ができる方法は総合的に考えていきたい。